

令和6年度 年間学習指導計画案

科目	生物	単位数	1単位 (2、3学期)	学年・学科・コース	2年・普通科・普通コース(理系)
使用教科書	生物(数研出版)		副教材等	リードα 生物基礎+生物(数研出版) 進研 WINSTEP 生物(株式会社ラーンズ)	

1. 学習の到達目標と評価の観点

学習の到達目標	<p>生物や生命現象に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、生物や生命現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>日常生活や社会との関連を図りながら、生物や生物現象について理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。</li> <li>観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。</li> <li>生物や生物現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度と、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養う。</li> </ul>
---------	--

評価の観点

a. 知識・技能	b. 思考・判断・表現	c. 主体的に学習に取り組む態度
生物や生物現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する技能を身に付けている。	自然の事物・現象の中に問題を見だし、見通しをもって観察、実験などを行い、科学的に探究する力を身に付けている。	自然の事物・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を身に付けている。

2. 学習計画及び評価規準、評価方法

月	学習項目	学習内容(ねらい)	評価の観点			評価規準	評価方法
			a	b	c		
1 2	第1章 生物の進化 1. 生命の起源と生物の進化 生物の多様性と共通性、原始地球と有機物の生成、有機物から生物へ、生物の出現とその発展、真核生物の出現と進化	<p>生命の起源として、無機物から有機物が生じ、有機物の集まりから「細胞」が生じたと考えられていることを理解する。生物が代謝を通じて地球の環境を変化させてきたこと、地球の環境の影響を受けて生物が進化してきたことを理解する。</p>	○			<ul style="list-style-type: none"> <li>細胞の進化によって地球環境が変化したり、地球環境の変化が進化に影響したりしてきたことを理解する。</li> <li>学習したことをもとに、最初の生物が地上ではなく海洋中で誕生した理由について考え、説明することができる。</li> <li>生命の起源と生物の進化に関心をもち、主体的に学習に取り組める。</li> </ul>	定期考査 小テスト 授業態度 課題
				○			
					○		
1	第1章 生物の進化 2. 遺伝子の変化と多様性 遺伝子と形質、ゲノムの多様性 3. 遺伝子の組み合わせの変化、減数分裂と受精、染色体と遺伝子、遺伝子の組み合わせの変化	<p>生物の形質の変化は、遺伝子の変化によって生じることを理解する。突然変異によって、遺伝的な多様性が生じることを理解する。</p> <p>減数分裂の過程では、染色体の乗換えによって遺伝子の組換えが起こることを理解する。有性生殖においては、親から子へと遺伝子が受け継がれる過程で、遺伝子の組み合わせが変化することを理解する。</p>	○			<ul style="list-style-type: none"> <li>生物の形質の変化が、突然変異によって生じることを理解する。</li> <li>遺伝子の変化と形質の変化を示した資料を比較し、遺伝子が変化すると、遺伝子をもとにつくられるタンパク質が変化し、その結果形質が変化することを見いだすことができる。</li> <li>遺伝子の組み合わせの変化に関心をもち、主体的に学習に取り組める。</li> <li>遺伝子の変化と多様性に関心をもち、主体的に学習に取り組める。</li> </ul>	
				○			
					○		
2	第1章 生物の進化 4. 進化のしくみ 進化と突然変異、集団としての進化、実際の生物集団と進化、種分化	<p>遺伝的浮動と自然選択によって遺伝子頻度が変化することを理解する。隔離によって種分化が生じやすくなることを理解する。</p>	○			<ul style="list-style-type: none"> <li>自然選択と遺伝的浮動によって遺伝子頻度が変化することを理解する。</li> <li>隔離を経て種分化が生じることを理解する。</li> <li>異なる種の親から子が生まれることはあるが、その子からは子が生まれない理由を考え、説明することができる。</li> <li>進化のしくみに関心をもち、主体的に学習に取り組める。</li> </ul>	定期考査 小テスト 授業態度 課題
				○			
					○		
3	第1章 生物の進化 5. 生物の系統と進化 生物の分類、生物の系統と系統樹、生物の系統と分類 6. 人類の系統と進化 人類の祖先、人類の進化	<p>DNAの塩基配列やタンパク質のアミノ酸配列から、生物の系統を推定できることを理解する。生物が、系統に基づいて3つのドメインに分類されることを理解する。</p> <p>人類が、霊長類のうちの類人猿から進化したことを理解する。人類の特徴として、直立二足歩行をすることが重要であることを理解する。</p>	○			<ul style="list-style-type: none"> <li>ドメイン、界、門などの分類群について理解する。</li> <li>人類は直立二足歩行を行うという点で他の生物とは異なることを理解する。</li> <li>直立二足歩行を行うことのデメリットについて考えたり調べたりしてまとめ、説明することができる。</li> <li>生物の系統と進化に関心をもち、主体的に学習に取り組める。</li> <li>人類の系統と進化に関心をもち、主体的に学習に取り組める。</li> </ul>	
				○			
					○		